



2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 ポエック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9264 URL <http://www.puequ.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松村 俊宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 吉本 貞幸 TEL 084 (922) 8551
 四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	4,198	30.6	364	152.6	370	140.5	233	148.3
2023年8月期第2四半期	3,214	10.6	144	25.2	153	20.5	94	△0.3

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 238百万円 (153.5%) 2023年8月期第2四半期 94百万円 (3.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	50.79	—
2023年8月期第2四半期	39.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	10,308	4,149	40.3
2023年8月期	9,777	3,963	40.5

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 4,149百万円 2023年8月期 3,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	—	—	43.00	43.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	13.4	600	48.8	600	42.9	378	42.4	82.80

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	4,650,526株	2023年8月期	4,566,526株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	1,178株	2023年8月期	1,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	4,598,123株	2023年8月期2Q	2,352,330株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費者物価の緩やかな上昇に伴い個人消費の低迷がみられる一方、企業収益は改善傾向に推移し設備投資においても持ち直しの動きがみられ、国内景気は緩やかに回復している状況にあります。

一方、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクが存在するため、依然先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、環境・エネルギー事業及び動力・重機等事業に関連する市場環境では取引先の設備投資が引き続き活況な状況であったことから、これらの影響により両事業が業績を牽引して経営成績は好調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,198百万円（前年同期比30.6%増）、営業利益364百万円（前年同期比152.5%増）、経常利益370百万円（前年同期比140.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は233百万円（前年同期比148.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(環境・エネルギー事業)

既存事業のポンプ等水処理機器や環境機器の販売事業においては、取引先企業の設備投資意欲は引き続き強い状況でありました。

こうした市場環境も当社グループにとって追い風となり経営成績にプラス方向で寄与しました。

また、養殖設備機器（海水用冷却装置）の製造事業においても市場環境は活況に推移しました。

とくに、養殖関係の設備機器市場においては、旺盛な需要動向を背景にして受注は依然として増加傾向で推移してきております。当社グループでは、このような環境においても安定した生産実績を上げるため、生産工程の効率化や人材配置の最適化など機動的なオペレーションにより対応してまいりました。

以上の結果、本事業の経営成績は当第1四半期から続いて順調に推移し、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,296百万円（前年同期比27.0%増）、セグメント利益204百万円（前年同期比103.4%増）となりました。

(動力・重機等事業)

船舶エンジン部品及びプラント設備機器の製造受託事業では、脱炭素や温室効果ガスの排出削減等の環境配慮型の設備投資意欲は依然として強い傾向を示しております。

これらの成長市場をターゲットに設定して営業展開を図ってきたことにより新規得意先との販路が拡がり、売上高が増加しました。

以上の結果、本事業の経営成績は当第1四半期から引き続き順調に推移し、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,721百万円（前年同期比44.2%増）、セグメント利益232百万円（前年同期比163.9%増）となりました。

(防災・安全事業)

新型コロナウイルス感染症の経済的影響は終息してきている状況ではありますが、病院・福祉施設等において、コロナ禍で減退した設備機器需要は依然、持ち直しておりません。

この影響を受けて本事業における主な商材である自社製品スプリンクラー消火装置「ナイアス」の販売実績は前年同期から減少した動きとなり、経営成績は低調に推移しました。

以上の結果、本事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は180百万円（前年同期比15.2%減）、セグメント損失7百万円（前年同期はセグメント利益7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は10,308百万円（前連結会計年度末は9,777百万円）となり、530百万円増加しました。

流動資産は5,565百万円（前連結会計年度末は5,196百万円）となり、369百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が208百万円、電子記録債権が167百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定資産は4,743百万円（前連結会計年度末は4,581百万円）となり、161百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物が77百万円、長期前払費用の計上により投資その他の資産のその他が89百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は6,159百万円(前連結会計年度末は5,814百万円)となり、344百万円増加しました。

流動負債は4,028百万円(前連結会計年度末は3,536百万円)となり、492百万円増加しました。これは主に短期借入金320百万円、1年内返済予定の長期借入金87百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定負債は2,130百万円(前連結会計年度末は2,277百万円)となり、147百万円減少しました。これは主に、長期借入金162百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は4,149百万円(前連結会計年度末は3,963百万円)となり、185百万円増加しました。これは主に、資本金49百万円、資本剰余金49百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、2,171百万円(前連結会計年度末に比べ102百万円減少)となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は90百万円(前年同期は13百万円の支出)となりました。これは主に、売上債権の増加により380百万円、棚卸資産の増加により67百万円の支出等があった一方、税金等調整前四半期純利益により347百万円の収入等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は101百万円(前年同期は90百万円の支出)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入78百万円等があった一方、定期預金の預入による支出54百万円、有形固定資産の取得による支出96百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は89百万円(前年同期は338百万円の収入)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出624百万円があった一方、短期借入金の増加により320百万円、長期借入れによる収入550百万円等があったことによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月13日の「2023年8月期 決算短信」で公表いたしました2024年8月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,698,704	2,571,743
受取手形、売掛金及び契約資産	1,796,707	2,004,709
電子記録債権	94,242	261,406
商品及び製品	88,953	143,149
仕掛品	301,592	312,453
原材料及び貯蔵品	54,617	56,962
その他	165,384	218,775
貸倒引当金	△4,073	△4,055
流動資産合計	5,196,129	5,565,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,043,229	1,120,375
土地	2,125,480	2,125,755
その他(純額)	428,826	409,959
有形固定資産合計	3,597,537	3,656,090
無形固定資産		
のれん	4,998	4,563
その他	18,552	26,468
無形固定資産合計	23,550	31,032
投資その他の資産		
投資有価証券	313,633	319,772
その他	756,647	846,365
貸倒引当金	△109,756	△109,756
投資その他の資産合計	960,524	1,056,381
固定資産合計	4,581,612	4,743,504
資産合計	9,777,741	10,308,649
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	449,550	510,386
短期借入金	1,820,000	2,140,800
1年内返済予定の長期借入金	851,538	939,429
未払法人税等	96,215	124,967
賞与引当金	31,853	35,134
その他	287,207	278,180
流動負債合計	3,536,364	4,028,897
固定負債		
長期借入金	1,965,059	1,802,206
役員退職慰労引当金	10,031	13,240
退職給付に係る負債	161,243	167,107
その他	141,503	147,748
固定負債合計	2,277,836	2,130,301
負債合計	5,814,201	6,159,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,615,676	1,664,816
資本剰余金	1,473,376	1,522,516
利益剰余金	877,376	960,265
自己株式	△231	△242
株主資本合計	3,966,199	4,147,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,659	2,093
その他の包括利益累計額合計	△2,659	2,093
純資産合計	3,963,540	4,149,450
負債純資産合計	9,777,741	10,308,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	3,214,729	4,198,077
売上原価	2,507,409	3,198,069
売上総利益	707,319	1,000,007
販売費及び一般管理費	562,894	635,400
営業利益	144,425	364,606
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	246	310
投資有価証券売却益	247	346
保険解約返戻金	376	500
固定資産賃貸料	8,154	9,208
補助金収入	4,763	1,140
その他	11,964	11,909
営業外収益合計	25,761	23,428
営業外費用		
支払利息	12,314	11,534
株式交付費	—	78
投資有価証券売却損	159	39
投資有価証券評価損	—	339
支払保証料	—	2,000
その他	3,755	3,739
営業外費用合計	16,229	17,731
経常利益	153,957	370,303
特別利益		
固定資産売却益	349	65
特別利益合計	349	65
特別損失		
固定資産除却損	2,261	3,244
投資有価証券評価損	—	20,000
立退費用	5,500	—
特別損失合計	7,761	23,244
税金等調整前四半期純利益	146,545	347,125
法人税等	52,471	113,579
四半期純利益	94,073	233,545
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,073	233,545

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	94,073	233,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	4,752
その他の包括利益合計	△64	4,752
四半期包括利益	94,008	238,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,008	238,297

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	146,545	347,125
減価償却費	83,144	85,805
のれん償却額	434	434
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△942	△18
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,865	3,209
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,213	3,280
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△239	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,128	5,864
投資有価証券売却損益 (△は益)	△88	△306
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	20,339
保険解約返戻金	△376	△500
有形固定資産売却損益 (△は益)	△349	△65
固定資産除却損	2,261	3,244
受取利息及び受取配当金	△256	△324
支払利息	12,314	11,534
為替差損益 (△は益)	121	10
株式交付費	—	78
売上債権の増減額 (△は増加)	△210,011	△380,171
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△64,365	△67,402
仕入債務の増減額 (△は減少)	106,457	60,836
未払金の増減額 (△は減少)	467	△21,690
前渡金の増減額 (△は増加)	△39,574	△6,540
その他	△26,753	△59,162
小計	15,997	5,583
利息及び配当金の受取額	257	323
利息の支払額	△12,186	△11,371
法人税等の支払額	△41,642	△85,732
法人税等の還付額	23,604	556
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,970	△90,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△83,700	△54,300
定期預金の払戻による収入	139,115	78,713
投資有価証券の取得による支出	△162	△21,569
投資有価証券の払戻による収入	262	207
投資有価証券の売却による収入	412	2,120
有形固定資産の取得による支出	△143,588	△96,148
有形固定資産の売却による収入	385	1,100
無形固定資産の取得による支出	—	△10,450
貸付けによる支出	△150	—
貸付金の回収による収入	60	1,087
保険積立金の積立による支出	△2,847	△3,342
保険解約による収入	549	897
その他	△818	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,481	△101,675

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	320,800
長期借入れによる収入	677,000	550,000
長期借入金の返済による支出	△542,168	△624,962
株式の発行による支出	—	△78
リース債務の返済による支出	△7,499	△4,950
配当金の支払額	△88,397	△151,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	338,935	89,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	△121	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	234,362	△102,548
現金及び現金同等物の期首残高	1,167,172	2,274,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,401,534	2,171,638

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、譲渡制限付株式報酬として新株式84,000株の発行を行いました。

その結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ49,140千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が1,664,816千円、資本準備金が1,522,516千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年9月1日至2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	環境・ エネルギー	動力・重機等	防災・安全	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,808,203	1,193,698	212,827	3,214,729	—	3,214,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,510	—	—	3,510	△3,510	—
計	1,811,713	1,193,698	212,827	3,218,239	△3,510	3,214,729
セグメント利益	100,482	88,205	7,622	196,310	△51,885	144,425

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益 (単位:千円)

	金額
セグメント間取引消去	△322
全社費用※	△51,562
合計	△51,885

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年9月1日至2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	環境・ エネルギー	動力・重機等	防災・安全	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,296,406	1,721,208	180,462	4,198,077	—	4,198,077
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,985	—	—	9,985	△9,985	—
計	2,306,391	1,721,208	180,462	4,208,062	△9,985	4,198,077
セグメント利益又は損失(△)	204,428	232,786	△7,924	429,291	△64,684	364,606

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益 (単位:千円)

	金額
セグメント間取引消去	△572
全社費用※	△64,111
合計	△64,684

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(株式取得による会社等の買収)

当社は、2024年3月29日開催の取締役会において、コーベックス株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議し、2024年4月1日に株式を取得しております。

1. 株式取得の目的

当社グループの企業価値の向上及び体制強化を図ることを目的としております。

2. 株式取得の相手会社の名称、事業の内容、規模

- (1) 被取得企業の名称：コーベックス株式会社
- (2) 事業の内容：溶剤再生装置・洗浄装置・脱臭装置製造販売・メンテナンス
- (3) 資本金の額：40,000千円

3. 株式取得の時期

2024年4月1日

4. 取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

(1) 取得する株式の数

80,000株

(2) 取得価額

株式譲渡契約の定めにより、当社は秘密保持義務を負っていることから非開示とさせていただきます。

※取得価額は、財務・税務・法務・労務デューデリジェンスを実施した上で、客観的で合理的な評価方法に基づく評価額を考慮して合意した金額となっております。

(3) 取得後の持分比率

100%